



長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2024年
2月19日
第2184号

インボイス制度は廃止を
消費税は5%に減税を
大軍拡・大増税をやめよ
税務相談停止命令制度は
廃止を

3月12日(火)は重税反対長岡集會に参加を 消費税減税、インボイス廃止を訴えましょう

3月中旬、全国各地の民商で重税反対集會が開催されます。この集會は重い税負担と過酷な徴収に反対し、納めるべき税額を自ら計算し、申告するという申告納税制度の擁護・発展をめざす一大行動です。

長岡では、民商と共闘関係にある民主諸団体と重税反対長岡集會実行委員会を組織し、左記のように開催します。

重税反対長岡集會(概要)

- ①日時 3月12日(火) 午前10時より
終了後、長岡税務署までデモ行進、集
団申告 11時30分頃に解散
- ②会場 三越タクシービル5階ホール
- ※1 午前9時より会場準備を行います。
- ※2 例年は3月13日に開催していますが、今年は3月12日に行います。

デモ行進では消費税率5%への減税とインボイス制度の即時廃止を求め、物価高騰から国民生活、中小・小規模事業者・農業者の経営、地域経済を守る支援策・経済政策の実施を訴えます。また、税務相談停止命令制度の施行に強く抗議するとともに、憲法改悪や大軍拡・大増税に反対します。



一人でも多くの会員が参加することに意味があり、悪政を抑える力となります。ぜひ誘い合せて参加してください。集會・デモを成功させましょう。

長岡版 来週はお休みします

これから3月15日まで連日、申告相談会を行います。とくに来週は10を超える相談会を予定していることから、長岡版の発行をお休みします。また、業務量によっては以降もお休みする場合があります。よろしくお願いたします。

長岡税務署と交渉

重税反対長岡集會に向け、長岡民商は2月6日、長岡税務署と交渉を行いました。長岡民商は酒井光男会長、星野事務局、金内事務局長が出席。長岡税務署は総務課長と総務課長補佐が対応しました。交渉の主な内容は次の通りです。

- ① 3月12日の集団申告について 集會終了後に税務署までデモ行進のうえ集団申告することを伝え、了承を得ました。
- ② インボイス制度について 多くの免税事業者が取引相手の事情によってインボイス発行事業者になることを余儀なくされ、納税と事務において多大な負担が発生していることを訴え、消費税を5%に減税することとインボイス廃止を求めました。
- ③ 收受日付印の押捺廃止について 来年1月から收受日付印の押捺が廃止されるとのことです。申告書書類で提出した場合、手許に提出事実が残らないこと、「保有個人情報の開示」など確認には手間がかかることを挙げ、利便性の低下を訴えました。
- ④ マイナンバーの不記載や白色申告の収支内訳書不添付について 従来同様に受理すること、これらによって不利益が生じないようにすることを確認しました。
- ⑤ 税務相談停止命令制度について 制度の目的や対象が「脱税指南を防止すること」「納税者同士で一般的な知識を学びあうような取り組みを対象にするものではない」とする昨年3月の財務省の国会答弁や、「民商会員らが確定申告書の作成方法等について、互いに指導や助言をするなど(中略)相互扶助を図ることは十分に可能」などの判例を確認しました。そして、民商は納税者の権利を守り、憲法に基づく自主申告を推進する団体であり、脱税や不正還付の指南とは無縁であると強調しました。